

## 《令和6年度 研究会活動紹介》

研究会名	代表者氏名
頼瑜撰『真俗雑記問答鈔』訳注研究会	小宮 俊海
研究会名 略称:『真俗雑記』研究会	所 属:大正大学 非常勤講師
活動紹介	
<b>【活動内容】</b> 『真俗雑記問答鈔』は、新義真言教学の祖と称される頼瑜(一二二六～一三〇四)が、その時々書き溜めた記事を集成した書物である。本研究会は『真俗雑記問答鈔』諸写本を聚集し、なかでも巻数の揃った最も古い写本である「智積院新文庫蔵本」を底本に定め、順次校訂本文の作成と訳注研究を進めている。	
<b>【活動実績】</b> ※出版/論文/受賞・研究助成の経歴など ・『真俗雑記問答鈔』翻刻・校訂研究会編『《頼瑜撰》『真俗雑記問答鈔』の研究(大正大学総合佛教研究所叢書 第27巻)』総合仏教研究所、2012年 ・頼瑜撰『真俗雑記問答鈔』訳注研究会「[共同研究]頼瑜撰『真俗雑記問答鈔』訳注(一)～(九)―巻第一～巻第四ノ四―」『大正大学総合佛教研究所年報』三六～四四・二〇一四～二〇二二年	
<b>【令和6年度活動計画】</b> 令和6年度は、出版に向けて過去の研究成果の見直しや校閲作業を主な活動として予定している。	